

川 上 社 長 年 頭 挨 拶



新年明けましておめでとうございます。  
皆さん年末年始、どうでした？  
少しゆっくり出来ましたか？  
年末年始も仕事だった方は、ご苦労様でした。

2020 年、今年はオリンピック・パラリンピックの年ですね。  
年々暑さが増していく中、選手の方々は体調管理が大変でしょうね。  
また大会関係者にとってもその対策で頭が痛いところでしょうが、私たちにとっても、  
何か対策を考えないといけないところです。

さて、令和最初の正月は、365 日 24 時間営業が常識だったコンビニエンスストアが、  
都心部で実験的にですが、正月休業を行うことが伝えられているように、  
『働き方改革』が身近に感じられる、いつもと違った雰囲気の中でスタートしています。

人手不足が大きく取り上げられ、企業は皆が同じような時間や日にちで働く単一的な採用  
から、働ける時間や日にちを個々の事情に応じ提供する多様性を積極的に受け入れるよう  
になってきています。

また AI が発達し、機械に任せられる作業は、どんどん機械にまかせられ、  
人間の手が必要な場面は減少してきています。

そうした中、運送業界においてはマイカーよりも先にトラックの自動運転が導入されてい  
くと言われており、まずは大きな港や広大な敷地の工場内で、次に高速道路と、  
もう少し時間はかかるでしょうが確実に AI がドライバーにとって代わる場面が増えてく  
るものと思われ、ドライバーの仕事も、将来は荷物を積み下ろす作業が削られていき、  
運転は自動化され、クタクタになって荷物を積んで運転・・・等という事は減っていき、  
働く時間は確実に短くなっていくと思われまます。

2024年、あと4年後ですが、いよいよ運送業界にも労働時間の上限規制が適用されます。残業時間は、年間960時間以下、月平均だと残業が80時間までしかできなくなっていく、これに違反すると企業に罰則が来るようになります。ざっとですが、1日10%~15%、働ける時間が減ることになります。

当社も、今年2月か3月には、皆さんの働いている時間の集計を行いはじめ、そうしたものに对应していく施策を実施していきます。と言っても、皆さんにはトラックに設置しているドラレコにあるコマンドの作業中、休憩などのボタンをしっかりと押してもらうことだけです。会社は、正確な情報から現状を把握することが必要ですので、協力をお願いします。

会社として、皆さんの収入を減らしたくないので、これから数年で、今より集計した情報から削減できる部分を切り取っていき、10%以上の効率アップを目指していく必要が有るわけです。

そこで、昨年度の成績ですが、総売り上げは約36億7千万。前年度より約1億1千5百万伸びて前年度比約103%を売り上げて、税引き後約9,400万の利益を上げて頂きました。

おかげさまで、社員数はほぼ変わらないにも関わらず、総売り上げは3年連続の増収となっています。

3年前は約23%の方が1か月の働く予定時間、協定時間ですね、これを超えてしまいましたが、先月ではわずかに3名の超過に抑えての数字ですので、働き方改革が順調に進んでいる証であると同時に、皆さんが本当に効率よく働いてくれたおかげだと心から感謝しています。ドライバー・配車係・整備・管理部門とそれぞれが自ずと見えないうところで努力して頂きワンチームになっての結果だと理解しています。

自ずと皆が仲間のため、会社のために節約してくれたり手伝ってくれた積み重ねが、それが今期の素晴らしい成績として現れたわけです。本当に、ご苦労様でした、ありがとうございます。

少しずつですが、皆さんに利益をお返しするつもりで、まずはお年玉を少し増額しています。今後もこの調子で頑張っていきたいものですね。よろしくをお願いします。

そこで、これを維持するために気にかけて欲しいことがありますので、よく聞いておいて下さい。  
先に言いましたように、運送の仕事も色々な規制が掛かっていき、無理な仕事は減っていく様子ですが、そうすると今後は輸送品質で会社が選ばれていく傾向が、今より一層強くなって行きます。

いよいよ当社が一番の強みが、今以上に大きな武器になる時代です。  
おかげさまで、当社は、ドライバーに責任感があり、信頼と好感を持たれ、本当のプロ集団だと、高く評価されています。

ですから、皆さんを見る、一般の方やお客様は、常にプロとしての言動を期待しています。  
一般の方では許されることも、特に運転中はプロであれば厳しい見方をされるという事です。

因みに、新しい社員の方は聞かれていない方もおられると思いますので、「防衛運転の励行」を次の給与明細に入れておきますので、よく読んでおいてください。

そこには、プロであれば、どちらに責任があるかどうかを別にして、「事故を起こさない行動をするのがプロである」と書いてあります。  
自分が優先とか関係なく、危なければ道を譲り、相手を事故から守るのです。  
また、その精神はマナーに対しても通じています。  
他の人が、または相手がマナーを守っていないから、なんて関係ないのです。  
プロとして、守るべきマナーを自ずから守れるドライバー。  
それが大成運輸のドライバーですよね。

SNS であおり運転などが注目される中、一人の軽率な行動が会社全体を危うくすることは皆さんも気づかれています。  
社会の変化が速く、その変化に対応し、自身も変わっていきける者が生き残れる時代です。  
皆さんと共に変わってはならないものは守り、変わらねばならないものには柔軟に対応し、多様性を大切に、今年一年頑張ってください。  
よろしくお願いします。



## 浦尾会長年頭挨拶



2020.01.04.

明けまして おめでとう ございます。  
最近、乗用車がまっすぐに止められなくなった、浦尾です。  
1年間、「楽しんで」、「貢献」して頂き、ありがとうございました。

川上社長の話の補足で  
売上については、城東運輸の7億円を加算して、  
43億7千万円がグループ全体の売上になります。

さて、過去最高の9,400万円（新車7台分）の純利益が出ました。  
それって、俺達には還元はないの？ って話ですよ。  
それは最初に考えて今期の予算に組み込む予定でしたが...

昨日、アメリカがイランにロケット弾を撃ち込んで、司令官を殺害しています。  
これで中東のホルムズ海峡が一気に緊張が走り、  
原油の輸送量・供給量が減って、燃料価格が上昇します。  
浦尾の予測では、今回は昨年9月のサウジアラビアの空爆の時と違って、  
大きく・長く影響するものと思えます。

昨年度の利益も、6年前の燃料単価（昨年度比約+20円/ℓ）で計算すれば、  
800万円位の経常赤字の決算となってしまいます。  
以上を踏まえて、燃料単価の様子をうかがいながら、  
何らかの形で小出しに還元して行きたいと思えます。  
浦尾の予測が外れることを願いながら、ご了承頂きたいと思えます。

さて、今後の大成運輸の方向性についてです。

当社は規模や利益の拡大をむやみに求めています。  
当社で働く皆さんが、色々なことで「最大最適」になることを求めています。  
私が見る限り、現在の「大成丸」は  
今までで一番安定して航海している状態に見えます。  
これは、売上とか利益だけじゃなくて、  
乗務員の皆さんの「心」が安定しているように見えます。  
よって、出来るだけ今の状況のままを継続していきたいと思えます。

ただ、全く変わらないとは、捉えないでくださいよ。  
皆さんにとって、良いと判断した事や新しい事、外部環境の変化には、積極的にチャレンジしていきますし、皆と仲間になれて、効率も良くなるよねって判断すれば、一気に攻めます。

皆さん気づいていないですが、皆さん変化には相当な免疫力が有りますから、その時は頼りにしていますので、よろしくお願ひしますね。

春頃の予定で、宇美町に30台弱が収容できる駐車場を用意します。福岡営業所から8kmと少し遠いですが、これも身の丈に合わせました。新車の割合を増やしていきます。今期も20台は確定していますが、もう数台を上乗せする予定です。

最後に一つ、お願ひです。

昨年11月21日に、城東運輸のドライバーさんが、出勤途中でひき逃げ事故を起こしています。ものすごく真面目なドライバーさんで、それこそこういった場で「優秀賞」に値するような貢献をしてきていました。

…（事故状況説明）

警察の方で色々捜査をして、夕方に会社にみえられて、該当車両をチェック。本人の帰りを待って、事情徴収。その場で逮捕となりました。

どうして彼のような真面目な人物が、ひき逃げの様な事をするのかと不思議だったのですが、見えられた凶悪犯罪を担当する刑事さんの話では、ひき逃げ事故って真面目な人が多いそうです。自分が持っていた先入観は、TVの「警察24時」なんかに出てくる極悪ドライバーのイメージだったので、考えを改めさせられました。

今までは、当社のドライバーさんたちはみんな真面目だから、当て逃げやひき逃げ事故なんて無いよねって思っていたのですが、真面目な人が多いとなると、話は別です。皆さんに意識してもらわなければなりません。「絶対に逃げない！」今時、逃げ切れるなんてないでしょう。「絶対に逃げない！」

ひき逃げは、正式には「救護義務違反」というらしいですが、一発で、違反点数35点、最低でも3年間の免許停止期間だそうです。逃げずに人身事故だけなら、長期の免許停止位で済み、会社としても救済の手を差し伸べられますが、3年以上では如何ともし難いです。

本人の話ですと、その日の仕事の段取りだけが頭をめぐっていたようです。一瞬での判断を間違えただけですが、結果は雲泥の差です。そこで、判断をするのではなく、「絶対に逃げない！」行動をお願いします。

皆さんが、極悪ドライバーでなければ、会社は皆さんを守っていきます。よろしく、お願いします。

また1年間、しっかり「楽しんで」、「貢献」して下さいね。

ありがとうございます。

#### 『防衛運転の励行について』

プロであれば、事故を起こしてはならない。

会社から離れた一個人、一社会人としても事故は起こしてはならないのである。

なぜなら、加害者、被害者双方の家族を含めた人生を破滅に追い込むからである。

事故に遭わない運転をするのがプロである。

「ここまで安全確認すれば絶対事故に遭わない」という運転をすること。

相手に一時停止の義務があるとか、こちらが優先道路であるとかは関係ない。

どんな場所でも、どんな状況でも「指差呼称確認」で安全を何重にも確認してから通行すること。

そうすれば事故に遭う確率は限りなく「0」に近づかずである。

「ひょっとしたら~かもしれない」と常に事故に遭う可能性を考えながらハンドルに握らなければ

決して防衛運転は出来ない。